

施策評価シート

施策コード	2202	平成27年度 第9次鳥取市総合計画		
施策名	男女共同参画社会の形成	所属名	総務部人権政策監 男女共同参画課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり
	政策	02	互いの人権を尊重し、心豊かな社会をつくる

2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	<p>【現状】○本市は、平成14年に「鳥取市男女共同参画推進条例」を制定するとともに、平成16年に「男女共同参画都市宣言」を行い、家庭や地域、職場などにおけるあらゆる活動において、性別にとらわれることなく、対等な立場に立って、女性と男性が共に喜びと責任を分かち合う男女共同参画社会の形成に取り組んでいます。○毎年10月6日から12日までを「鳥取市男女共同参画週間」として、広報・普及活動を行うなど、「男女共同参画都市・とっとり」の実現をめざし、市民、企業、男女共同参画登録団体等との協働により総合的・体系的に施策を展開しています。</p> <p>○市民が真に豊かで活力ある暮らしを実現するため、社会のあらゆる活動において、性別にとらわれず、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会形成の促進に積極的に取り組むことが必要です。</p> <p>【課題】○従来から女性の就業率が高く、さまざまな分野への女性の参加が進んでいますが、一方で、職場や家庭、地域では、男女の固定的な性別役割分担意識が残っています。</p>
めざす方向	学校、家庭、地域、職場などあらゆる分野で、性別にかかわらず、個人として尊重され、一人ひとりの個性や能力が発揮できる男女共同参画社会の形成をめざします。また、男女間における暴力は重大な人権侵害であり、配偶者などによる暴力、性犯罪、セクシャル・ハラスメントなどを許さない社会づくりを目指します。
達成するための対策・手段	<p>①男女共同参画を推進する人材の育成</p> <p>②男女共同参画意識の啓発</p> <p>③地域との協働による人材の発掘及び啓発の手法等についての確立</p> <p>④仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進の啓発</p> <p>⑤男女間におけるあらゆる暴力を起ささないための啓発や被害者の保護・支援</p>

3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果指標	1	「社会全体で男女の地位が平等になっている」と思う割合	%	目標	0	0	0	30	30
				実績	0	0	0	18.7	11.7
				目標達成率				62%	39%
				(指標の説明) 「男女共同参画に関する意識調査」の結果。(基準値は平成21年度)					
	2	女性の審議会委員登用率(9月上旬確定予定)	%	目標	34	36	38	39	40
				実績	31.9	32.4	31.3	32	30
				目標達成率	94%	90%	82%	82%	75%
				(指標の説明) 女性の政策・方針決定過程への参画状況を見る指標として、審議会委員への登用率40%をめざす。(基準値は平成22年度)					
	3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
目標達成率									
(指標の説明)									

4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	14,868	14,716	14,859	16,215	15,637

5. 施策の成果【CHECK】

<p>施策の成果</p> <p>(成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)</p>	<p>男女共同参画の視点に立った啓発講座の開催は、地域の中でも取り組みが増えてきてはいるが、社会のさまざまな分野において「男性の方が優遇されている」と感じている人は依然として多い。このため、地域や関係団体と協働して性別にかかわらず個性や能力を十分に発揮できる環境を整備し、人材の掘り起こしやリーダーの育成を推進していく必要がある。また、男女共同参画センターの機能として、男女共同参画に関する情報の提供や啓発講座の開催、男女共同参画登録団体の活動支援等を引き続き推進しながら、取り組みを強化していきたい。</p>
--	---

6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
<p>担当部長評価コメント</p> <p>(部としての施策の方向性)</p> <p>※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載</p>	<p>男女共同参画社会について市民に浸透を図っていくためには、まず啓発の機会を多く提供する必要がある。今まで以上に男女共同参画センターの活動を充実させると共に、様々な分野における人材の発掘・育成を進める必要がある。併せて、「ワーク・ライフ・バランス」の推進についても、企業及び市民に向けた普及啓発が必要である。また、本市の審議会委員の女性登用率が、目標の40%に近づきよう、庁内関係各部署への働きかけを行っていく必要がある。</p>

事務事業評価シート

事務事業コード	000935	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	男女共同参画人材育成事業		所属名	総務部人権政策監 男女共同参画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	互いの人権を尊重し、心豊かな社会をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市男女共同参画推進条例、第2次鳥取市男女共同参画かがやきプラン
施策	2202	男女共同参画社会の形成				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「社会全体で男女の地位が平等になっている」と思う割合		0%	0%	運営方法	直営
	女性の審議会委員登用率(9月上旬確定予定)		31%	40%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	女性人材バンク登録事業費			予算事業コード	01-02-01-07-14-07

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	人材バンク登録者及び登録予定者
意図 (どのような状態にするために)	女性リーダーの養成と政策・方針決定過程への女性の積極的な参画を促進し、女性と男性とが社会の対等な構成員として活躍できる男女共同参画社会を目指す。
手段 (どうするのか)	(1) 研修会の開催 (2) 審議会委員等への推薦 (3) 研修への派遣

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 研修会の開催 審議会委員等への推薦 研修への派遣	平成24年度 研修会の開催 審議会委員等への推薦 研修への派遣	平成25年度 審議会委員等への推薦 制度の見直し	平成26年度 審議会委員等への推薦 制度の見直し	平成27年度 審議会委員等への推薦 各種研修会の案内 制度の見直し	
	年度別実績	各種研修会の案内	各種研修会の案内 審議会委員等への推薦	各種研修会の案内	各種研修会の案内	各種研修会の案内	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	770	395	387	399	23	
	直接経費 A	20	24	23	23	23	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	20	24	23	23	23
人件費 B	750	371	364	376	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.05	0.05	0.05	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	女性リーダーとしての鳥取市女性人材バンク登録者数	人	目標	26	33	40	40	40
				実績	18	18	18	18	18
	(指標の説明) 鳥取市女性人材バンク登録者数								
	2				目標	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0
	(指標の説明)								
3				目標	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166</p> <p>【9次総の施策体系】2202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1 女性リーダーの養成と政策・方針決定過程への女性の積極的な参画の促進。 2 地域の男女共同推進リーダーの育成。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>男女共同参画に関する情報提供や、各種講座・イベント等への参加を呼びかけを行い、リーダー育成を図った。</p> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>現在の登録者の資質向上を目指しつつ、経済、農業、福祉などの各分野で活躍されている女性との連携を図りながら、更なる増加と活用の推進を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	女性リーダーとしての鳥取市女性人材バンク登録者数	69%	55%	45%	45%	45%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	政策・方針決定過程への女性の参画を拡大するために必要である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	より広く活用されるよう、制度の見直しをする必要がある。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	制度の見直しに添って実施手法の検討も必要である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	さらに広く周知することが必要である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	<small>審議会の女性委員の推薦など政策・方針決定過程への女性の積極的な参画の促進に有効である。登録者の増加と情報の活用推進のため、制度の周知等に取組む必要がある。 経済、農業、福祉などの各分野で活躍されている女性との連携を図りながら、更なる増加と活用の推進を図る。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	000938	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	男女共同参画登録団体補助事業		所属名	総務部人権政策監 男女共同参画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	平成14年度 ~ 全期
	政策	02	互いの人権を尊重し、心豊かな社会をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市男女共同参画推進条例、第2次鳥取市男女共同参画かがやきプラン
施策	2202	男女共同参画社会の形成				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「社会全体で男女の地位が平等になっている」と思う割合		0%	0%	運営方法	補助金交付
	女性の審議会委員登用率(9月上旬確定予定)		31%	40%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	男女共同参画登録団体補助金			予算事業コード	01-02-01-07-14-14

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市男女共同参画登録団体
意図 (どのような状態にするために)	登録団体が行う男女共同参画推進に関する広報・研修等の事業費等を助成することにより、各団体の自主的活動が活性化され、市民への男女共同参画意識の普及と高揚を図る。
手段 (どうするのか)	補助金を交付する。 ・補助金額：上限10万円（補助率3/4）

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 補助金交付	平成24年度 補助金交付	平成25年度 補助金交付	平成26年度 補助金交付	平成27年度 補助金交付	
	年度別実績	7団体 11事業 573千円	6団体 9事業 493千円	6団体 10事業 586千円	7団体 12事業 572千円	7団体 11事業 536千円	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,323	1,236	1,315	1,324	1,272	
	直接経費 A	573	493	586	572	536	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	573	493	586	572	536	
人件費 B	750	743	729	752	736		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		男女共同参画登録団体の活動への助成件数	件	目標	18	14	14	12	12
	実績	11	9	10	12	11			
2		(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								
3		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166</p> <p>【9次総の施策体系】 2202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P26(人003)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 鳥取、岩国の両市女性団体の意見・情報交換会。 各団体の活性化と両市間の女性団体のネットワークの形成をめざした交流事業。 <p>【事業の成果】 参加者相互の交流を深めるだけに留まらず、分科会や全体会で男女共同参画社会の実現に向けて深まりのある議論が交わされる等、団体や個人の資質向上が見込める事業となった。</p> <p>【今後の課題・方向性】 2日間の日程で開催されるが、分科会や全体会は内容も充実し、男女共同参画推進活動の発展につながる交流会として十分である。両市の団体の活性化やネットワーク形成のためにも継続の必要性が高い。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	男女共同参画登録団体の活動への助成件数	61%	64%	71%	100%	92%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	男女共同参画を推進する上で団体の育成支援は必要である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	各団体の自主活動が活性化された。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	団体の自主活動の活性化が市民の男女共同参画推進にもつながるため効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	団体間だけでなく、市民等にも啓発活動を行っている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	登録団体へ補助事業は、団体が市民に男女共同参画について普及啓発する活動を支援していくことで、男女共同参画社会を広めることを目的に実施している。引き続き支援することで、男女共同参画意識の普及と高揚を図っていききたい。今後は、既存の団体へ新しい活動内容の導入等の働きかけを行ったり、新規加入団体の開拓を図っていく必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000940	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取市男女共同参画センター活動推進事業		所属名	総務部人権政策監 男女共同参画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	平成14年度 ~ 全期
	政策	02	互いの人権を尊重し、心豊かな社会をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市男女共同参画推進条例、第2次鳥取市男女共同参画かがやきプラン
施策	2202	男女共同参画社会の形成				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「社会全体で男女の地位が平等になっている」と思う割合		0%	0%	運営方法	直営
	女性の審議会委員登用率(9月上旬確定予定)		31%	40%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	男女共同参画啓発事業費			予算事業コード	01-02-01-07-14-17

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	啓発講座を通して受講者のジェンダー意識の改善を図り、地域・家庭・職場等あらゆる場面での男女共同参画社会実現推進に寄与する。
手段 (どうするのか)	鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」を拠点として、第2次鳥取市男女共同参画かがやきプランに基づき、幅広く男女共同参画推進のための啓発講座を開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	啓発講座開催	啓発講座開催	啓発講座開催	啓発講座開催	啓発講座開催	
	年度別実績	啓発講座の開催 10講座、21回の男女共同参画啓発講座を開催 市民/計379人 (定員計670人)	啓発講座の開催 7講座、19回の男女共同参画啓発講座を開催 市民/計489人 (定員計700人)	啓発講座の開催 6講座、13回の男女共同参画啓発講座を開催 市民/計386人 (定員計557人)	啓発講座の開催 5講座、16回の男女共同参画啓発講座を開催 市民/計397人 (定員計619人)	啓発講座の開催 5講座、18回の男女共同参画啓発講座を開催 市民/計446人 (定員計556人)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,678	4,193	4,347	4,360	4,303	
	直接経費 A	679	480	704	599	624	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	679	480	704	599	624	
人件費 B	2,999	3,713	3,643	3,761	3,679		
職員数の内訳	正規職員	0.40	0.50	0.50	0.50	0.50	
	嘱託職員	1.10	0.80	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	新規受講者の割合	%	目標	50	55	60	60	60
				実績	36.5	43.3	51	69	63
	(指標の説明) 啓発講座を受講した者のうち新規受講者の割合								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166</p> <p>【9次総の施策体系】2202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 男女共同参画の推進のための啓発講座を開催する。 2 出前講座として地域・学校・職場等に講師を派遣し啓発を図る。 (講座の基本柱) <ol style="list-style-type: none"> ①男女の人権の尊重 ②政策・方針決定過程における男女共同参画 ③労働環境における男女共同参画 ④地域社会における男女共同参画 ⑤家庭生活と他の活動との両立 ⑥女性に対するあらゆる暴力の根絶 <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 受講者のジェンダー意識の改善が図られた。 2 地域・家庭・職場等のさまざまな場面での、男女共同参画の推進が図られた。 3 参加者数 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>平成25年度</td><td>386人</td></tr> <tr><td>平成26年度</td><td>397人</td></tr> <tr><td>平成27年度</td><td>446人</td></tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>市民ニーズ等の把握を行うとともに、手法や開催場所を工夫するなど、広く市民に参加をしていただけるよう、多面的な検討を行っていく。</p>	平成25年度	386人	平成26年度	397人	平成27年度	446人
平成25年度	386人						
平成26年度	397人						
平成27年度	446人						

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	新規受講者の割合	73%	79%	85%	115%	105%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民への啓発の手法として必須である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	啓発事業を多角的に実施することで市民参加がしやすくなった。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	参加者の増加を図ることが継続して必要である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市民ニーズ等の把握、手法等の工夫が重要である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	<small>啓発講座への参加者は女性が多いのが現状であるが、男女共同参画の実現には、男性の理解を深めることが必要不可欠である。今後は、開催方法の工夫や講座の充実を図ることで、男性を含めた多くの人に参加してもらえよう、多面的に検討を行なっていく必要がある。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	000934	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	男女共同参画啓発事業(啓発)		所属名	総務部人権政策監 男女共同参画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	平成14年度 ~ 全期
	政策	02	互いの人権を尊重し、心豊かな社会をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市男女共同参画推進条例、第2次鳥取市男女共同参画かがやきプラン
施策	2202	男女共同参画社会の形成				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「社会全体で男女の地位が平等になっている」と思う割合		0%	0%	運営方法	直営
	女性の審議会委員登用率(9月上旬確定予定)		31%	40%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	男女共同参画啓発事業費			予算事業コード	01-02-01-07-14-06

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	図書・情報コーナーを充実することにより、市民に対して幅広く男女共同参画に関する意識啓発が図られる。
手段 (どうするのか)	鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」に図書・情報コーナーを設置し、男女共同参画に関する図書・ビデオ・DVDの収集・貸出を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 図書・ビデオ等の収集・貸出	平成24年度 図書・ビデオ等の収集・貸出	平成25年度 図書・ビデオ等の収集・貸出	平成26年度 図書・ビデオ等の収集・貸出	平成27年度 図書・ビデオ等の収集・貸出	
	年度別実績	貸出実績 図書 88人 158冊 ビデオ 1人 2本 購入実績 図書39冊	貸出実績 図書 91人 175冊 ビデオ 2人 4本 購入実績 図書41冊	貸出実績 図書 103人 216冊 ビデオ 14人 27本 購入実績 図書41冊	貸出実績 図書 90人 179冊 ビデオ 3人 7本 購入実績 図書46冊	貸出実績 図書 112人 189冊 ビデオ 4人 7本 購入実績 図書24冊 寄贈 図書11冊	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	817	436	431	443	428	
	直接経費 A	67	65	67	67	60	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	67	65	67	67	60		
人件費 B	750	371	364	376	368		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.05	0.05	0.05	0.05	
	嘱託職員	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		男女共同参画等に関する図書・ビデオの貸出数	冊・本	目標	200	220	240	240	240
	(指標の説明) 図書・ビデオの貸出数		実績	160	179	243	186	196	
2		目標		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)	実績		0	0	0	0	0	
3		目標		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)	実績		0	0	0	0	0	

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166</p> <p>【9次総の施策体系】2202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」内に、図書・情報コーナーを設置。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 男女共同参画に関する図書・ビデオ等の購入 2 男女共同参画に関する図書・ビデオの収集及び貸出し 3 男女共同参画に関する制度やイベント等の情報提供 <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 個人・団体の自己研鑽や学習、研修に有効活用されている。 2 図書・情報コーナーの充実により、市民に対して幅広く男女共同参画に関する意識啓発を行った。 <p>【今後の課題・方向性】 広く広報し、図書・情報コーナーの周知を図る。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1 男女共同参画等に関する図書・ビデオの貸出数	80%	81%	101%	78%	82%
	2					
	3					

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	啓発の手法として必須である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	男女共同参画の視点に特化した情報を縦覧できる場の提供として有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	法改正やニーズに応じた図書購入が図られている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	図書・情報コーナーの活用について広報するなど市民への広い周知が必要である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	図書・情報コーナーは、センター利用者以外の福祉文化会館利用者にも男女共同参画について知っていただける場となっており、今後も継続して資料の充実を図っていく必要がある。また、図書・情報コーナーの活用について、広報するなど市民への広い周知を行い、利用者の拡大を図る必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000937	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	男女共同参画啓発事業(ハーモニーフェスタ)		所属名	総務部人権政策監 男女共同参画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	平成4年度～全期
	政策	02	互いの人権を尊重し、心豊かな社会をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市男女共同参画推進条例、第2次鳥取市男女共同参画かがやきプラン
施策	2202	男女共同参画社会の形成				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「社会全体で男女の地位が平等になっている」と思う割合		0%	0%	運営方法	外部委託
	女性の審議会委員登用率(9月上旬確定予定)		31%	40%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	女と男とのハーモニーフェスタ事業費			予算事業コード	01-02-01-07-14-11

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	女性の積極的な社会参画意識の高揚と男女共同参画に関する市民の意識啓発を図り、男女共同参画社会の実現を目指す。
手段 (どうするのか)	公募並びに男女共同参画登録団体会員等で構成する実行委員会により「女と男とのハーモニーフェスタ」を開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 女と男とのハーモニーフェスタの開催	平成24年度 女と男とのハーモニーフェスタの開催	平成25年度 女と男とのハーモニーフェスタの開催	平成26年度 女と男とのハーモニーフェスタの開催	平成27年度 女と男とのハーモニーフェスタの開催	
	年度別実績	女と男とのハーモニーフェスタの開催(9月25日) ①市民/参加者350人 ②実行委員会参画団体20団体、個人6名	女と男とのハーモニーフェスタの開催(9月30日) ①市民/参加者400人 ②実行委員会参画団体20団体	女と男とのハーモニーフェスタの開催(10月5日) ①市民/参加者310人 ②実行委員会参画団体13団体	女と男とのハーモニーフェスタの開催(10月4日) ①市民/参加者332人 ②実行委員会参画団体16団体	女と男とのハーモニーフェスタの開催(9月26日) ①市民/参加者192人 ②実行委員会参画団体14団体	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,879	4,593	4,243	4,361	4,279	
	直接経費 A	880	880	600	600	600	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	880	880	600	600	600		
人件費 B	2,999	3,713	3,643	3,761	3,679		
職員数の内訳	正規職員	0.40	0.50	0.50	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		女と男とのハーモニーフェスタの参加者数	人	目標	500	500	500	500	500
	実績	350	400	310	332	192			
2	(指標の説明)	女と男とのハーモニーフェスタの参加者数							
	目標	0	0	0	0	0			
3	実績	0	0	0	0	0			
	(指標の説明)								

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166</p> <p>【9次総の施策体系】2202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P25（人001）</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1 男女共同参画登録団体会員等で構成する実行委員会によって市民へむけた啓発事業。</p> <p>2 男女共同参画を推進する団体の活動PR等を通じ、団体の育成・活性化、また、新たな人材の発掘・育成を図る。</p> <p>3 内容 (1) 日時：平成27年9月26日（土）午前10時30分～午後3時 (2) 場所：鳥取市民会館 (3) 内容：講演・展示・朗読劇・体験・即売・行政相談</p> <p>【事業の成果】 参加者数 平成25年度：310人 平成26年度：332人 平成27年度：192人</p> <p>【今後の課題・方向性】 男女共同参画登録団体、参加者が固定化されつつあるため、実施内容、実行委員会のあり方について検討する必要がある。 また、十分な広報活動を実施し、広く市民への周知を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	女と男とのハーモニーフェスタの参加者数	70%	80%	62%	66%	38%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民への啓発機会として適切である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	啓発の場として有効であるが、実施内容、広報など検討し、広く参加者を募る必要がある。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	資源投入は妥当である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	団体の会員の交流の場でもあり、広く市民への啓発を行う場として適切である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	<small>女性の積極的な社会参画意識の高揚と男女共同参画を推進する団体活動の育成及び相互の連携強化に有効な事業である。 今後は、より多くの市民に啓発できるイベントを目指し、実行委員会の運営方法や企画内容について検討する必要がある。また、十分な広報活動を実施し、広く市民への周知を図る必要がある。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	000944	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	男女共同参画啓発事業(参画週間)		所属名	総務部人権政策監 男女共同参画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	平成14年度 ~ 全期
	政策	02	互いの人権を尊重し、心豊かな社会をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市男女共同参画推進条例、第2次鳥取市男女共同参画かがやきプラン
施策	2202	男女共同参画社会の形成				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「社会全体で男女の地位が平等になっている」と思う割合		0%	0%	運営方法	直営
	女性の審議会委員登用率(9月上旬確定予定)		31%	40%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	男女共同参画週間事業費		予算事業コード	01-02-01-07-14-35	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	男女共同参画に関する募集事業を通して、年齢・性別を問わず、あらゆる場面において男女共同参画について話し合う機会を創出するとともに、男女共同参画意識の高揚を図る。
手段 (どうするのか)	広く市民を対象とした男女共同参画に関する募集事業を実施し、優秀作品を使った広報を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 男女共同参画フォトコンテストの実施	平成24年度 男女共同参画表現コンテストの実施 (絵手紙)	平成25年度 男女共同参画表現コンテストの実施 (絵手紙)	平成26年度 男女共同参画表現コンテストの実施	平成27年度 男女共同参画表現コンテストの実施	
	年度別実績	応募実績 28点	絵手紙コンテストの実施 応募実績 一般の部 16人 35点 小中学生の部 19人 20点	絵手紙コンテストの実施 応募実績 一般の部 4人 12点 小中学生の部 38人 40点	絵手紙コンテストの実施 応募実績 一般の部 4人 6点 小中学生の部 87人 89点	絵手紙コンテストの実施 応募実績 一般の部 4人 8点 小中学生の部 20人 22点	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	848	838	815	849	821	
	直接経費 A	98	95	86	97	85	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	98	95	86	97	85		
人件費 B	750	743	729	752	736		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		男女共同参画表現コンテスト優秀作品の作品展開催回数	回	目標	10	15	3	4	5
	(指標の説明)		実績	2	2	2	2	2	
2	目標	0	0	0	0	0			
	実績	0	0	0	0	0			
3	目標	0	0	0	0	0			
	実績	0	0	0	0	0			

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166</p> <p>【9次総の施策体系】2202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 男女共同参画週間事業(男女共同参画表現コンテスト事業) 2 男女共同参画に関する絵手紙を募集し、入賞作品を表彰・展示 3 入賞作品を使った広報 <p>【事業の成果】</p> <p>男女共同参画について話し合う機会が創出され、意識の高揚が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21～22年度 「男女共同参画標語募集事業」 ・平成23年度 「男女共同参画フォトコンテスト」 ・平成24～27年度 「表現(絵手紙)コンテスト」 <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>各種イベントや市関連施設等で入賞作品の展示を行い、男女共同参画について広く啓発する機会をつくる。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	男女共同参画表現コンテスト優秀作品の作品展開催回数	20%	13%	67%	50%	40%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民への啓発の手法として妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	家庭や地域・学校等あらゆる場面で、男女共同参画について話し合う機会の提供となる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	十分な周知の上で応募者の増加を図ることでさらに効率性がある。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	幅広い世代の応募者を募ることができ、また、審査会を通じ公平な選考を行っている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>男女共同参画について広く市民に考えていただける事業として有効である。今後は、より多くの作品を応募していただくよう周知方法等を検討する必要がある。また、入賞作品を各種イベントや市関連施設等で展示することで、男女共同参画について広く市民に啓発する機会をつくる。</small>		